

IEC 61340-5-1, 5-2 の新規格発行状況と ESD COORDINATOR 制度での対応について

H19.10.26 RCJ ESD COORDINATOR 資格認証専門委員会

1. IEC 61340-5-1, 5-2 の新規格発行状況

2007年8月に新しい規格のIEC 61340-5-1 (IS) とIEC/TR 61340-5-2 (TR) が発行されました。IEC 61340-5-1は国際規格 (International Standard (IS)) ですが、IEC 61340-5-2は技術報告書 (Technical Report (TR)) として発行されました。それぞれの名称は以下の通りです。

IEC 61340-5-1 International Standard edition 1.0 (2007-8)

Part 5-1: Protection of electronic devices from electrostatic phenomena – General requirements

IEC/TR 61340-5-2 edition 1.0 (2007.8)

Part 5-2: Protection of electronic devices from electrostatic phenomena – User Guide

なお、IS と TR は、以下のように定義されています。

○ 国際規格 (IS)
IEC によって採択された、公に利用可能な規格
備考：規格とは、共通かつ繰り返しの使用を図るため、諸活動またはその結果のための規則、指針または特性を規定し、所定の文脈の中で最も望ましい水準を達成することを目指した、合意に基づいて制定され、認知された組織によって承認された文書。規格は、科学、技術、経験を集約した結果に基づいたもので、また、最適な社会的利益を目指すものであることが望ましい。
<参考>○ 技術仕様書 (TS)
現時点では以下の状況であるが、将来的に IS として合意される可能性のある文書
<ul style="list-style-type: none">・IS として承認されるための必要な支援が得られていない・コンセンサスの形成が疑わしい・その主題がまだ技術開発の途上にある・IS として直ちに発行することが不可能な理由が他にある
備考： 附属書を含め、TS の内容には要求事項が含まれることがある。TS が、既存の IS と矛盾することは許されない。同じテーマに関して、競合する TS は認められる
○ 技術報告書 (TR)
一般に IS または TS として発行される文書とは異なる種類の収集データを含めた文書
備考:このようなデータには、NC (IEC 加盟各国の国内委員会) の間で行われた調査を通じて得られたデータ、他の国際機関の作業データ、特定テーマについての NC の規格に関する“先端技術” データなどがある。

また、IS、TS、TR の発行手順の概要を図 1 に示します。このように、TR は IS に比べ、作成の途中段階が大幅に省略されています。

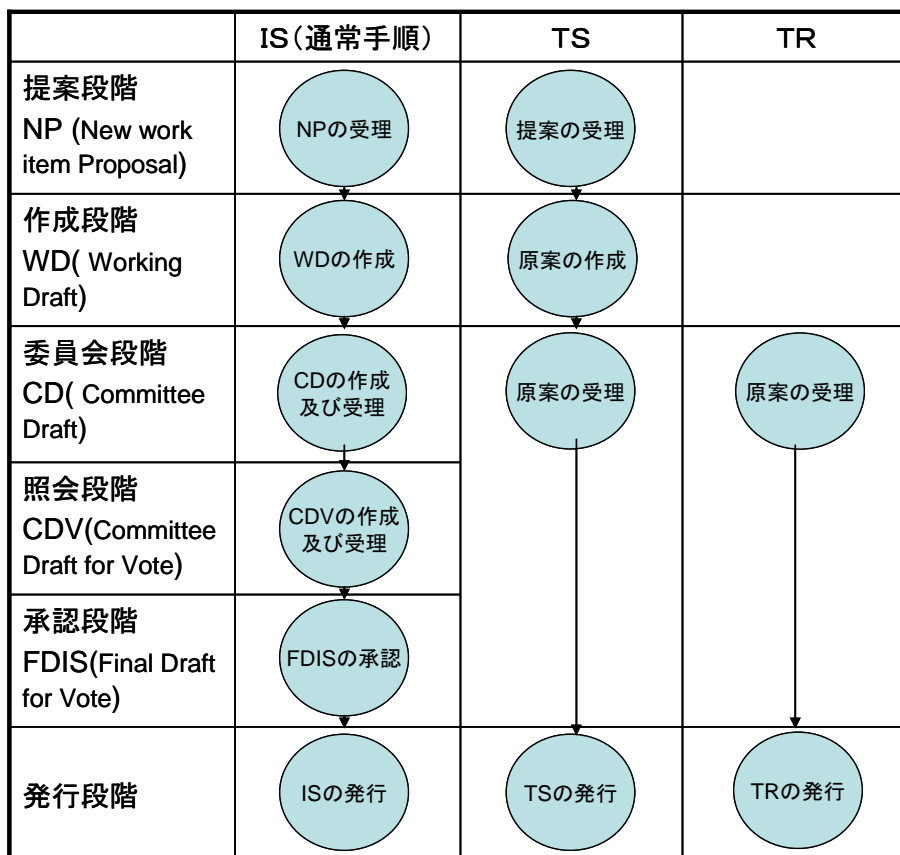


図 1 IEC 出版物の発行手順

<旧規格の位置づけ>

旧規格の 5-1 は、TECHNICAL REPORT (TR) – TYPE 2 IEC 61340-5-1:1998
Part 5-1: Protection of electronic device from electrostatic phenomena - General requirements

5-2 は、TECHNICAL SPECIFICATION (TS) IEC 61340-5-2 : 1999
Part 5-2: Protection of electronic device from electrostatic phenomena - User guide

となっていますが、1999 年に規格の定義が変更され、TR-TYPE 2 が現行の TS に変更になりました。従って、旧規格の 5-1、5-2 は、現行の定義では TS に相当します。

<規格（原文）の入手先>

(財) 日本規格協会 (<http://www.jisa.or.jp/>) から入手できます。価格は以下の通りです。

- ・ IEC 61340-5-1 Ed. 1.0:2007: 9,156 円 (消費税込み)
- ・ IEC/TR 61340-5-2 Ed. 1.0:2007: 22,323 円 (消費税込み)

2. ESD COORDINATOR 制度での新規格に対する対応

(1) ESD COORDINATOR (ESDC) 制度

- ・当面、規格改定に伴う制度変更は行わない。現状のままとする。

(2) 規格改定に対する対応

(i) IEC 61340-5-1 Ed. 1.0:2007

- ・5-1 に対応する JIS 規格制定（2年後の予定）までは、現行の規格を採用する。
- ・JIS 規格制定後は、旧規格（TR-TYPE 2 IEC 61340-5-1:1998）に加え、新規格内容をセミナーで周知する。なお、今回の新規格は、管理側面が強く枚数も 12 頁と少ない。

(ii) IEC/TR 61340-5-2 Ed. 1.0:2007

- ・5-2 は TR であり、対応する JIS 制定計画はない。JISC（日本工業標準調査会）は、TR の性格（上記の定義のように、データ集や参考書として位置づけられている）から、TR を JIS にしない方針である。
- ・JIS 化されないことから、当面 5-2 を ESDC 制度にも取り入れない。なお、内容は旧規格（TS IEC 61340-5-2:1999）と類似している。
- ・5-1 の新 JIS 発行後のセミナーでは、旧規格を基本に新 5-1 規格に対応が必要な補足説明を加える。

参考

(1) TR C 0027-1:2002（IEC 61340-5-1:1998 対応）、TR C 0027-2:2002（IEC 61340-5-2:1999 対応）の取り扱い

- ・上記旧 5-1、5-2 に対応する邦文規格は、JISC のホームページから削除されていますが、新規格対応の JIS が発行されるまで、従来の上記規格を TR（JIS）として継続できるように JISC に要望中です（結論はまだ出ていません）。
- ・但し、上記規格は日本規格協会から入手できます（少なくとも「JIS ハンドブック 電子 I 試験」には継続して掲載されます）。

(2) 欧州（EN）における新規格への対応状況

(i) EN 61340-5-1:200X

- ・新規格 IEC 61340-5-1:2007 はそのまま採用し、EN 61340-5-1:200X（X は発行年が決まれば埋められる）として発行予定。当面は旧規格 EN 61340-5-1:2001 も有効である。

(ii) prTR 61340-5-2:200X

- ・IEC/TR 61340-5-2:2007 は、prTR 61340-5-2:200X（pr : preliminary）の暫定の TR として登録されており、正式規格にはなっていない。旧規格 EN 61340-5-2:2001（EN では正式規格）は依然として有効である。

(3) 新 5-1 規格で引用している ANSI/ESD 規格の入手について

新版 IEC 61340-5-1 Ed. 1.0:2007 は、試験規格として以下の 4 件の ANSI/ESDA 規格を引用している。日本の関係者の便宜を図るため、発行元の米国 ESD Association から原規格を入手し、RCJ

が販売することを計画している。

<IEC 61340-5-1 Ed. 1.0:2007 が引用している ANSI/ESDA 規格>

ANSI/ESD S1.1, *Standard Test Method for the protection of electrostatic charge susceptible items – Wrist Straps*

ANSI/ESD STM2.1, *Standard Test Method for the protection of electrostatic discharge susceptible items – Garments*

ANSI/ESD STM3.1, *Standard Test Method for the electrostatic discharge susceptible items -Ionization*

ANSI/ESD STM11.31, *Standard Test Method for evaluating the performance of electrostatic discharge shielding materials - Bags*

以上